

大会日程

◆第1日目：2015年8月28日（金）

○シンポジウム／会員総会（於・新潟大学農学部 C110）

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 受付 | 8:15～ |
| 2. 開会・会長挨拶 | 9:15～9:20 |
| 3. 来賓挨拶 | 9:20～9:25 |
| 4. 大会シンポジウム | 9:30～16:00 |
| 5. 閉会挨拶 | 16:00～16:05 |
| 6. 会員総会 | 16:05～17:00 |

○懇親会（会場：新潟大学・生協第1食堂） 18:00～20:00

◆第2日目：2015年8月29日（土）

○個別報告（会場：新潟大学農学部） 9:00～11:55

農学部 C201、C202、C203、C204 の各講義室

シンポジウム

共通論題：研究者は地域農業に何ができるか —東北農業経済学会の存在意義—

座長：津田 渉（秋田県立大学） 小沢 亙（山形大学）

第1報告：行政・生産者および生産者団体が求める農業経済（社会科学）研究

その1：農業経済・農業経営研究に対する行政ニーズと期待

齋藤 了（秋田県農林水産部農林政策課）

その2：農業経済・農業経営研究に求めること —農業経営者から—

忠 聡（農業生産法人代表／前新潟県農業法人協会会長）

第2報告：技術開発、普及の現場で求められる農業経済（社会科学）研究

その1：普及現場で求められる農業経済研究

—新潟県における農業生産法人に動向と経営発展支援の方向性について—

渡辺一男（新潟県新潟農業普及指導センター）

その2：技術開発、普及の現場で求められる農業経済研究

—イノベーション・マネジメントの視点から—

上田賢悦（秋田県農業試験場）

第3報告：大学研究者等の置かれている状況とそこでの「現場」との距離の取り方・連携の意義

その1：農業振興と地方大学の役割 —農学教育・農業人材・農業振興—

小山良太（福島大学）

その2：大学研究者として地域貢献へ関わる意義と課題

渡部岳陽（秋田県立大学）

コメンテーター：泉谷眞実（弘前大学）、高橋太一（東北農業研究センター）